

今回はNo.39(さきゅう)号!



～☆企画展示&イベント☆～

企画展◆二度・サンド楽しい! サンド・アローラサンド 大集合コーナー

鳥取砂丘ビジターセンターでは、2026年3月の「サンドの日」特別企画として、とっとりふるさと大使のサンドとアローラサンドの等身大パネルやポケモンマンホール「ポケふた」のパネルなど、サンド達の展示が大集合した企画展示イベントを開催。フотスポットの設置や、鳥取県内の事業者や鳥取砂丘ビジターセンターが制作したサンドコラボ商品の紹介など、二度・サンド楽しめる展示です。

【展示期間】3月1日(日)～3月31日(火)

企画展◆ 鳥取砂丘の海ごみはどこから来てどこへ行くのかな展 ～海のごみ、魚の数、どっちが多いの?～

中国山地から千代川を通過して砂丘の砂が運ばれてくるように、海ごみや漂着物もさまざまな自然のはたらきによって鳥取砂丘の海岸に運ばれてきます。それはどこから来て、どこへ行くのでしょうか。流れ着いた海ごみや漂着物と合わせて紹介します。

【展示期間】3月21日(土)～4月12日(日)

【会場】鳥取砂丘フィールドハウス 風紋館レクチャールーム

企画展「鳥取砂丘の海ごみはどこから来てどこへ行くのかな展」関連イベント
イベント◆作って楽しいえらべるワークショップ

展示期間中の毎週日曜日に、選んで作れる2つの工作ワークショップを開催します。

《ワークショップ①》

鳥取砂丘の海岸は意外とカラフル 海ごみでつくるキーホルダー

海藻や小さな貝がら、そしてマイクロプラスチックを使って、レジンキーホルダーを作ります。

《ワークショップ②》鳥取砂丘の草原化を防げ！！とっとりふるさと大使
ポケモン サンドとアローラサンド×因州和紙 ちぎり絵体験ポストカード

鳥取砂丘の外来植物「チガヤ」をすきこんだ因州和紙の台紙に、カラフルな色紙をちぎって作る「ちぎり絵」です。完成すると、鳥取砂丘を満喫するサンド&アローラサンドのポストカードになります！

【開催日時】3月22日(日)・3月29日(日)・4月5日(日)
(午前の部) 10:00~11:30 (午後の部) 13:00~14:30

【参加費】

ワークショップ① 200円 ワークショップ② 550円

企画展◆鳥取砂丘いきものいろいろ展

鳥取砂丘にやってくるのは、観光客だけじゃない！砂の上や空を見たり、砂防林を歩いたりすると出会えるかもしれない、いろいろないきもの達をはく製や生体模型、パネルでご紹介します。

【展示期間】4月25日(土)~6月30日(火)

イベント◆館内スタンプラリーイベント
「スタすたごー」~スプリング ver~

鳥取砂丘ビジターセンターの館内に設置された7つのスタンプ集めと、3つの〇×クイズに挑戦して、限定グッズ(ノベルティ)をゲットしよう。参加者アンケートに答えると、ダブルチャンスもあるかも！?

【開催日時】4月1日(土)~4月26日(日) 9:00~17:00

【受付】鳥取砂丘ビジターセンター案内カウンター

【料金】300円

* 植物の一年のはじまり

冬の間、葉を落として枯らしたりして休眠していた砂丘植物。春を迎え暖かくなるとコウボウシバやコウボウムギの新芽から始まり、ハマニガナ、ハマヒルガオ、ハマボウフウなど続々と新しい葉が出てきます。コウボウムギは新芽がしっかり出揃うころ、花の開花も始まります。

* 春の砂防林は花ざかり①ハマダイコン

砂防林では、冬からハマダイコンがたくさん生えてきています。3月に入ると少しずつ淡い紅色のナノハナに似た花が咲き始め、4月にはたくさん咲きそろって花畑のようになります。

* 春の砂防林は花ざかり②ニセアカシア

4月下旬、砂防林に多く生えている「ニセアカシア」の花が咲き始めます。芳香のある白い花が房状に咲き、ハチがたくさん訪れます。たくさん開花すると林が白く染まって見え、甘い香りがたちこめます。

* 生き物の見どころ



ヒバリ

アリジゴク

ツバメ

* ヒバリ鳴く

2月下旬に砂丘内各地でヒバリが鳴き始め、3月～4月はさえずりのピーク。植物群落を歩くと、さえずりながら飛び立つヒバリの姿を見ることが出来ます。ヒバリは鳥取砂丘で子育ても行っており、春から夏にかけて砂丘の中でよく見かける鳥です。

* アリジゴク活動開始

アリジゴク(ウスバカゲロウの幼虫)は、日差しで砂が温かくなると出会える砂丘の虫。冬の間砂の下で休眠していたアリジゴク達が活動を始め、砂にスリバチ形の巣を作るようになります。

* ツバメ来る

3月下旬、砂丘内や砂丘商店街にツバメがやってきます。鳥取砂丘は多くの人を訪れるうえ、巣の材料も手に入るののでツバメにとっては高級住宅地。オアシスでの巣材集めや、巣作り場所探しでホバリングしながらウロウロするツバメをよく見かけます。

* その他、砂丘の見どころ



風紋

風成横列シート

海に沈む日の入り

* 風紋

暑すぎず寒すぎない気候の中ゆっくり散策して楽しむ風紋は、時間を忘れるような絶景。影がつくと鮮明に見えるので、風紋を楽しんだあとは日没とセットで見るのもオススメです。

* 風成横列シート

春は寒の戻りや春一番、フェーン現象など、風が強い日が意外と多い時期。雨上がりの砂丘に強風が吹くと、砂丘全体が鮮やかな縞模様になる「風成横列シート」が出現。砂丘全体は鮮明な縞模様、近くで見ると明るい色の部分で風紋・暗い色の部分では砂柱と、1度でサンド楽しめる絶景です。

* 海に沈む日の入り

砂丘からの日の入りが、3月下旬以降は海に沈むようになります。冬に比べて日が長くなったのを感じ、夕方～日没の散策がゆっくり楽しめる季節が始まります。

最新の鳥取砂丘の風速や映像を提供中！

鳥取砂丘ナビ↓

<http://www.tottorisyakusaisei.jp/kansoku/>

○鳥取砂丘ビジターセンター公式ホームページ

<https://www.sakyu-vc.com>

○SNS でも最新情報を発信中！

砂丘の様子をお届けするほか、イベント情報、館内の出来事、自然情報をお伝えしています。

Twitter : https://twitter.com/Sakyu_visitor/

Facebook : <https://www.facebook.com/sakyuvisitor/>

Instagram : https://www.instagram.com/sakyu_visitor/

○鳥取砂丘フィールドハウスもインスタグラムはじめました。
西側でのイベントの様子やワークショップ情報、自然情報をお伝えします。

https://www.instagram.com/sakyu_fieldhouse

配信停止のご連絡やお問い合わせは、公式ホームページのメールフォームよりお送りくださいますよう、お願いします。

《発行元》

山陰海岸国立公園鳥取砂丘ビジターセンター管理運営協議会

〒689-0105 鳥取県鳥取市福部町湯山 2164-971

TEL : 0857-22-0021